

電気自動車・プラグインハイブリッド自動車の 充電インフラ整備事業費補助金

平成30年度予算額 **15.0億円（18.0億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- 電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）に必要な充電インフラの整備を加速することにより、次世代自動車の更なる普及を促進し、運輸部門における二酸化炭素の排出抑制や石油依存度の低減を図ります。
- 具体的には、整備の加速が特に期待されるマンション、事業所、道の駅、高速道路SA・PA等の駐車場に対し、充電器等の購入費及び工事費を補助します。

成果目標

- 「日本再興戦略2016」における、2030年（平成42年）までに新車販売に占める次世代自動車の割合を5～7割とする目標の実現に向けて、普及に不可欠な充電インフラの整備を推進します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ（設置場所イメージ）

【充電器タイプ】



普通充電器



急速充電器

【設置場所】



マンション



事業所・工場



宿泊施設



商業施設



道の駅



高速道路S A・P A

※ 高速道路S A・P Aについては、新設等に絞って支援します。